

6年 理科

令和8年6月11日

「ものを燃やし続けるにはどうしたらいいんだろう？」



発行所

常磐南小学校

電話 46-2005

FAX 46-2048

— 第 69 号 —

2026.6.26



理科はおもしろい

校長 林 幸康

私の専門教科は理科です。授業を通して、科学の不思議を解明したり、生き物の生態に触れたりするのを、子ども達と一緒に楽しんできました。今も、校長室の前に、植物をテーマにしたなぞ解きコーナーを設置したり、クワガタを飼育したりして、子ども達が自然に触れられる場をつくっています。

ある調査では、小学校の先生の「教えるのが苦手な教科」として、理科が第一位に挙げられていました。物理・化学分野の内容の複雑さ、実験準備の大変さ、結果の扱いの難しさなどが理由として示されていました。なるほどと思う反面、自分の専門であるだけに、少し残念な気持ちにもなりました。理科への苦手意識は、子どもの理科離れにつながりかねません。

先日、五・六年生で理科の研究授業が行われました。五年生は、「メダカ」の学習です。子ども達には思う存分メダカと触れ合えるよう、百匹以上を用意しました。オスとメスの違いを観察するために、奥行わずか3cmのケースにメダカを入れまし。カブトムシの幼虫を観察するための観察ケースをメダカに活用したのです。奥行がないだけに、メダカのひれや腹の様子がよく見え、オスとメスを見分けようと目を凝らす姿は、真剣そのものでした。ケースのふたの裏側にオスとメスの数を書いておくという一工夫も、興味を引き出すのに効果的でした。

一方、六年生は、「ものの燃え方」の学習です。前日には、運動場で焚火を消火器で消すという導入があり、子ども達は大きな歓声を上げていました。この日は、「ものを燃やし続けるにはどうしたらいいんだろう？」という問題に向けて、ペットボトルやストロー、粘土、ろうそく台など、山のように積まれた実験材料が配られました。子ども達は、どうすれば問題を解決できるか、夢中になって実験方法を考えていました。どちらの授業も、子ども達の目が輝いていて、私も子どもと一緒に観察や実験をしたくなるほどでした。

実物に触れ、自由に探究し、発見する喜びは、理科ならではの魅力です。子ども達が「なぜだろう」と感じた瞬間を大切に、その思いを自分の手で確かめられる環境を、これからも学校全体で創っていきたいと思います。「理科はおもしろい」という気持ちで、子ども達の未来を拓く力になると信じて。

常磐南小学校運動会

『魅せろ！常南っ子のBEST！』
Believe Enjoy Smile Try

がんばっただんす

一年

うんどうかいのだんすは、ふりつけがむずかしく、あついなかでのれんしゅうもたいへんでした。それでも、おとうさんとおかあさんにみてもらうのをたのしみに、いつしようにんめいれんしゅうしました。ほんばんには、じぶんでもじょうずだとおもえるくらいのだんすができました。らいねんもがんばります。

百点まん点のダンス

二年



【1・2年 サチアレ！ときなんげんキッズ
～最上級の笑顔をお届けます～】

はじめてれんしゅうしたときは、はやいごきがむずかしかったけれど、休み時間に友だちとたくさんれんしゅうしたので、じょうずになりました。とくに、えがおと元気なかけ声、大きなうごきができるようにれんしゅうしました。本ばんで、百点まん点のダン

スを家ぞくや学くの人たちに見せられてうれしかったです。三年生でも、じょうずにおどりたいです。

全力でがんばったリレー

三年

運動会でがんばったことは、ときなんりレーです。みんなに見られながら走るのにはずかしかったけど、次の日にきん肉つうになるくらい全力で走ることができました。走りおわってからは、仲間の「のチーム」を全力でおうえんしました。今年は四位だったけど、来年は一位をとりたいです。そして、六年生になったらアンカーをやるために、足が速くなりたいです。

キレッキレのダンス

四年

わたしは、運動場に声をひびかせるつもりで声を出しました。練習よりも大きい声で、思いっきり出すことができて、とてもお祭り気分になりました。練習で意識してきた、うでをびんびんにのぼし、こしを落とすことに気を付けておどることができました。まちがえてしまったところもありましたが、さい後までキレッキレでダンスができて、そのダンスを多くの人に見てもらえてうれしかったです。運動会でやった二曲とも大好きな曲になりました。

六年生との御神楽

五年

今年初めて、御神楽を舞いました。御神楽は難しく、六年生や友達に教えてもらいながら進めていきました。舞いの流れを覚えるのが大変でしたが、何度も練習することで、だんだんと覚えることができました。腰を落とすこと、足を高く上げること、しゃくじょうを鳴らすタイミングなど、難しいことがいっぱいでした。そんなとき、六年生がやさしく教えてくれたおかげで、あきらめず練習ができた、本番も上手に舞うことができました。来年は、もっとかっこよく舞えるようになりたいです。

最後の運動会

六年

小学校最後の運動会で、私は特に、児童代表の言葉と御神楽をがんばりました。

児童代表の言葉では、たくさんの方々に注目されながら話すので、とても不安でした。だから、何回も繰り返し練習をしてきました。指揮台の上に立つと、とても緊張したけれど、練習を思い出し、落ち着いて堂々と話すことができました。

御神楽では、五年生に教えながら丁寧に練習をしました。腰をしつかり落とすこと、足を高くあげること意識して練習に取り組みました。本番では、練習の成果を発揮し、チーム55で最高の御神楽を舞うことができました。

六年生になって、競技だけでなく、準備やみんなを並ばせることなど役割が増えて大変だったけれど、すべてやりきり、達成感を感じることができた運動会でした。



【3・4年 巻き起こせ！爽涼鼓舞】



【5・6年 御神楽】

全校田植え

たのしかったうえ

一年

たんぼにあしをいたらつめたくてびっくりました。どろんこになってたのしかったです。ろくねんせいがやさしくたすけてくれてうれしかったです。じょうずにうえることができました。しゅうかくしたおこめをたべるのも、らいねんのたうえもたのしみです。

たのしかった田うえ

二年

田んぼに入ったとき、足がぐしょぐしょして、くすぐったかったです。五年生のおにいさんといっしょにうえました。ぼくにたくさんのおねをうえさせてくれて、うれしかったです。地いきの人たちがきょう力してくれたので、あん心してたのしくとり組むことができました。あきには、おいしいお米ができると思います。



【全校田植え 開会式】

どろんこまみれの田植え

五年

今年は「にこまる」という品種の苗を植えました。全校で力を合わせて植えました。私が田植えでがんばったことは、二つあります。一つ目は、二年生といっしょに田植えをすることです。二年生のスピードに合わせて、やさしく声をかけながらやりました。るなちゃんとい人で、どろんこまみれになりながら大笑いしました。二つ目は、苗の束を二、三本ずつの束に分けることです。根っこ同士が引っぱり、引きちぎりそうになってあせりました。来年の田植えも、がんばりたいと思います。



【1年生と6年生、2年生と5年生のペアで田植え】

最後の田植え

六年

今年は、最後の田植えで一年生と一緒に行いました。去年の田植えとは違い、まだ田植えをしたことがない一年生とペアだったので、植え方を教えるのがとても難しかったです。それでも、ペアの子に楽しんでもらいたくて、「楽しくやろうよ」や「いっしょにやろう」と声をかけながら行いました。最後には、チーム55で協力して苗を植えたので、早く終わることができました。次は、最後の稲刈りを頑張りたいです。



【地域の方の協力で行われる田植え】

プール開き

今年の目標

五年

六月十五日、今年のプール開きが行われました。

私の今年の目標は、二つあります。

司会をしたプール開き

六年

私は、プール開きで司会をやりました。しっかりと進行ができるかな。安だったけれど、止まることなくすらすらと言うことができて、安心してしうれしかったです。

水泳の授業では、クロールで二十五メートルを泳ぎ切れるように、たくさん練習していきたいです。また、小学校最後の水泳の授業なので、クロールだけでなく、いろいろな泳ぎ方も覚えていきたいです。安全に気を付けて、楽しんでがんばります。



【5年生、6年生でのプール開き】

運動会 PTA種目も大盛況

運動会で感じた繋がり

PTA会長 梅澤 愛

「かわいい！」
「がんばって〜！」

今年、種目の中で取り入れた「ちびっこかけっこ」。未就学児を応援する小学生の姿がたくさん見受けられ、立派に演技やリレーをこなす小学生の皆さんも、あんな小さな時があったんだと心が温かくなりました。

見渡せば、卒業した中学生もたくさん来ていて、PTA競技の玉入れでは、中高生チームの参加者が一番多いほどでした。昨年、応援する側だった六年生は、小学生代表で地域の方や先生方と競うことを楽しみにしていたくれたようです。

多世代で関わり繋がる環境は、成長することへの期待や喜び、そして成長したことへの感謝の気持ちとなつて運動会で表れています。それが、また来年の運動会へと繋がっていくのです。常磐南学区の良さだと強く思っています。



【未就学児の「ちびっこかけっこ」】



【PTA 競技で盛り上がった玉入れ】

【常磐南学区の行事予定】

八月 九日 盆踊りフェス
八月二一日 社教役員・常任委員会②
九月十九日 学区敬老会
九月二五日 社教役員・常任委員会③
十一月十五日 家族ふれあいハイキング
十二月 六日 ふれあいボウリング
一月二三日 学区グランドゴルフ大会
二月 五日 年度末社教役員会

学校運営協議会紹介

◆委員長 柴田 直昭 様
◆副委員長 梅澤 愛 様
◆委員 小林 茂 様
◆委員 宇野 芳香 様
◆委員 稲田 麻衣 様

常南の心

小学校での思い出

教頭

私の出身は、奥殿です。常磐南からそれほど遠くない学区です。奥殿を離れた時期もありましたが、また再び住んでいます。

私が小学生の頃の思い出で強く印象に残っていることの一つは、沖縄県石垣市の大浜小学校との交流です。毎年、奥殿小から石垣へ行ったり大浜小から岡崎へ来たりとの交流が一年ごとに行われていました。私が六年生の頃は、大浜小の子が岡崎へ来る年でした。我が家へ数日間ホームステイし、交流を深めました。その子とは、高校生になっても文通で繋がっていました。とても良い経験になったことを覚えています。我が子の三男坊は石垣へ行き、大浜小の子と交流を深めました。それを最後に奥殿と大浜の行き来が途絶えていました。しかし、今年十二年ぶりに復活するそうです。奥殿小の子は素敵な経験ができるでしょうね。

思い出の一つは、もち花作りです。二月に全校で餅をついて、その餅に食紅を入れて、色のついた紅白の餅を小さくちぎって木の枝に差し、まるで紅白の梅が咲いたかのような情景になるもち花です。今も続いている行事で、岡崎SAのトイレの中に、「安全運転祈願」の短冊と共に飾られています。旅人の心を癒しています。

何十年も前の小学校の頃の思い出でも、鮮明に覚えていることも多々あります。常磐南の子供たちも、様々な経験をしそれを積み重ね、故郷に思いを馳せたときに、常磐南で育って良かったなあと感じてもらいたいと思います。

31	30	29	28	27	10	9		23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
月	日	土	金	木	月	日		木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
			3 時間授業 一斉下校11時45分	2 学期始業式 一斉下校11時15分	学区盆踊りフェス 学校閉庁日（～十四日）		8月予定	六年岡崎市芸術鑑賞会	夏休み	海の日				1 学期終業式 一斉下校11時05分	4 時間授業 通学班会 一斉下校13時55分	給食終了		クラブ			読み聞かせ 大掃除			← 保護者会 一斉下校13時15分	4 時間授業	子ども会資源回収	読み聞かせ		ブロック交流会（とこは）	



7月予定